



成年男子シングルスカルで2連覇し、笑顔で賞状を掲げる菅原隆翔（県選抜）（岩手日報2023年9月25日付）



自転車女子チームスプリントで優勝し、賞状を手に本県関係者に祝福される小原乃亜選手（手前左）と熊谷芽織選手（岩手日報2023年10月13日付）

岩手日報社の許諾を得て転載しています



# 燃ゆる感動 がごしま国体

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2023

2023年10月7日(土)～10月17日(火)





2103点をマークし、頂点に立った菅原奏（岩手日報2023年10月12日付）



成年男子シングルスカル決勝 3分28秒27で2連覇し、ガッツポーズする菅原陸翔（県選抜）（岩手日報2023年9月25日付）

## 概要

### 冬季大会

- ◆スケート競技会：青森県 八戸市・三沢市
- ◆アイスホッケー競技会：青森県 八戸市・南部町  
令和5年1月28日(土)～2月5日(日)  
本県選手団／51名
- ◆スキー競技会：岩手県 八幡平市  
令和5年2月17日(金)～20日(月)  
本県選手団／71名

### 本大会

鹿児島県（17市8町）  
〔会期前〕令和5年9月16日(土)～24日(日)  
令和5年10月7日(土)～17日(火)  
本県選手団／492名

## 大会成績

### ◆男子総合成績(天皇杯)

808.5点(競技得点+参加点400点)33位（77回大会 847.5点 30位、74回大会 850.0点 31位）  
【天皇杯得点を獲得した競技 17競技(77回大会 20競技、74回大会 23競技)】※冬季終了11位(128点)

### ◆女子総合成績(皇后杯)

508.0点(競技得点+参加点360点)35位（77回大会 559.0点 28位、74回大会 507.5点 31位）  
【皇后杯得点を獲得した競技 7競技(77回大会 10競技、74回大会 10競技)】※冬季終了4位(72点)



# Athlete Voice

入賞者の声

## 盛岡四高 菊池晴太 選手

### 陸上競技

少年男子共通800m

- A1. 率直に嬉しかったです。自分らしさが出たレースでこの順位は自分にとっては上出来です。
- A2. 走るのが好きなので特にはないです。強いて言うなら、地道なことを継続することです。
- A3. 強い気持ちをもってスタートラインに立てたことです。あとは様々な人の応援やサポートのおかげです。
- A4. 自分らしく、楽しく、長く競技を続けていくことです。その中で結果を追い求めていきたいです。
- A5. 応援してくれた方々、本当にありがとうございます。岩手で陸上競技をしていて良かったです。
- A6. 重ね重ねになりますが、本当に応援ありがとうございました。とても力になりました。これからも頑張っていきます。



## くまがい めい 熊谷芽緯 選手

### 自転車競技

女子チームスプリント 500mタイムトライアル

- A1. 私自身あまり1位をとったことがなかったので、とても嬉しかったです。
- A2. 1本1本丁寧に練習しています。本番で練習以上の力を発揮させる為に、練習を全力で集中して行っています。
- A3. 今までの努力の結果でもあると思いますが、1番は小原乃亜さんと一緒に頑張ってきた事が一番の要因だと思います。
- A4. 今後はまず目の前のレース1つ1つ大切に走ります。大きな目標はガールズグランプリでの優勝です。
- A5. 岩手県の皆様のおかげでたくさんさんの成績を残すことができました。本当にありがとうございました。
- A6. これからも競輪選手として頑張っていきます。応援よろしくをお願いします。



左:小原乃亜選手 右:熊谷芽緯選手

## おぼらのあ 小原乃亜 選手

- A1. 嬉した気持ちと、ほっとした気持ちの両方があった。
- A2. チームスプリントの練習が熊谷選手とはお互いの練習場所の違いの関係で一緒になかなか練習することが出来なかったことが大変だった。
- A3. 熊谷選手との信頼関係とレースに向けた様々な準備。
- A4. ナショナルチーム(日本代表)になり、世界で活躍する選手となり、オリンピックで金メダルを獲得すること。
- A5. 応援してくださる皆様、いつもありがとうございます。活躍し、素晴らしいニュースを岩手の皆さんにお届けできるよう今後も強さを求め貪欲に頑張っていきます。
- A6. 今後も目標に向かい、目標を達成できるよう、頑張っていきます。応援よろしくお願いたします。

## すがわらかなで 菅原奏 選手

### ボウリング競技

- A1. これまで全国大会の個人的な活躍が目立ってなく、中途半端な成績で伸び悩んでいましたが今回の普通の全国大会ではなく、岩手県選手としての活躍ができ、ようやく結果で感謝を返せたという気持ちでした。
- A2. 中学、高校はほぼ毎日練習に通う日々で、色々な方の指導やレッスンを受け、また課題が見つかる練習という繰り返しでした。それに重なりコロナウイルスで練習があまり出来ない期間も、モチベーションを保てるように過去の大会の動画を振り返ったりしていました。
- A3. 今までの積み重ねはもちろん、大学に入ってから練習の頻度というものは、高校時代に比べかなり減りました。ですが日本代表の先輩や周りの選手のレベルが高い中で練習を重ね、一回一回の練習を大切に、より集中して出来たと思っています。とても良かったと思っています。
- A4. 今後は、全国での活躍はもちろん、全日本大学、全日本選手権、日本代表としてのアジア選手権、世界選手権においてメダルを取る為に、今できる最善の練習をして、ボウリング界を盛り上げられるように頑張ります。
- A5. 岩手県のボウリング連盟の方々には特にお世話になりました。ボウリング場もたくさん協力してくださり、様々な企業様や沢山の方々の支援があり、今このようにボウリングが出来ていることを忘れずに、感謝の気持ちを胸に刻み、今後も岩手県選手として活躍できるよう日々鍛錬していきます。



## ▶ 質問内容

- Q1. 順位が決まった瞬間のお気持ち  
 Q2. 日々の練習や強化を進める段階で、ご苦労されたことなど  
 Q3. 今回の成績を獲得することができた要因や勝利への秘策など  
 Q4. 今後の目標や今後の競技生活の展望  
 Q5. 岩手県の皆さんに伝えたいこと  
 Q6. ご自由に何でも

# ふなはしよし 船橋慶歌選手 馬術競技

- A1. いちばん強く思った気持ちは乗せてくれた馬への「ありがとう」です。初国体で大きな結果を残すことができ、嬉しい気持ちもありましたがやっぱり頑張ってくれた馬、支えてくださった方々のおかげで3位という順位を得ることが出来たので色んな人への感謝の気持ちが大きかったです。
- A2. 馬がベストな跳びができるように踏切を合わせるのが難しかったです。
- A3. 馬とコミュニケーションを取ること、人馬共に元気な体でいることです。
- A4. 今後は来年の全日本ジュニア障害馬術競技で前回よりも良い成績を残すこと、県大会から成績を積みかさね国体に出場できるよう今回のように馬と心をつにし、愛馬といい走行をすることです。この目標を達成できるよう日々の練習を重ね、乗り手としての技術も向上できるよう努力していきたいと思います。
- A5. 今回の鹿児島国体を機に岩手日報さんに大きく報道していただき、皆さんに知っていただける機会を頂くことが出来たので、たくさんの方々に応援、馬術への興味を寄せて頂けるようこれからも人馬一体となり、姉妹で頑張っていきたいと思います。
- A6. 小さい頃から家族と一緒に育ってきた愛馬たちと、無事に国体を終えることができて良かったです。これからもお馬さんたちとたくさんの思い出を作っていきたいと思います。



左：船橋慶歌選手 右：船橋友希那選手

# ふなはしゆきな 船橋友希那選手 馬術競技

- A1. 嬉しさよりも驚きの方が強かったです。今年で最後の団体競技で妹と3位という結果を残せて表彰式で実感が湧き、とても良かったと思いました。ダービー競技では馬よりも私の方が山を上がったりバンケット（階段状の下り坂）を降りたりすることに緊張していたので馬の方がダービーの経験を積んでいるのでベテランで勇気あるグレイトルマッシュルームにとっても感謝しました。
- A2. ダービー競技と一緒に走行した馬のグレイトルマッシュルームと去年から国体前まで息が合わず、障害前で反抗してしまうことがあり、克服するために障害の踏切を正確に合わせることに踏切までもっていくペースコントロールや回転の仕方の練習をしました。
- A3. 諦めずに自分と馬との課題を認識して日々取り組むことだと思います。また、先生や家族、様々な人の指導や応援がとても支えになりました。そして、馬の状態がベストだったことで、馬の力をフルに出すことが出来たので、日々の世話や馬のトレーニングをしてくださったナストレーニングファームの先生、スタッフ、そして獣医さん、装蹄師さんの方で成績を獲得することが出来ました。
- A4. 来年も国体に出場するために県大会から勝ち上がっていきける実力をつけ、本国体では初めての成年女子の部なので結果をあげることがさらに難しくなると思いますが、ナストレーニングファームの近くの大学に進学し、今よりも練習環境が整っている環境で競技生活を送りたいと考えているので、ふるさと選手として岩手県に貢献出来たらと思います。また、課題はまだたくさんあるので、その課題を克服し、全日本大会でも安定した成績を残せるような選手になりたいです。
- A5. 来年も成績をあげ、新聞に載ることができるよう日々頑張りますので応援よろしくお願い致します。私と妹、そして乗っている馬のグレイトルマッシュルームとライフズマッシュルームは岩手の美味しいご飯と水と空気で元気に丈夫に育ちました。岩手県選手として表彰台に上がったことを誇りに思います！
- A6. 去年の悔しさをバネに大舞台で沢山の感動と経験をさせて頂きました。スポーツに取り組んでいる方はいい時と上手くいかない時期があり、気持ちだけでは結果を残せないことを目の当たりにする場面があるかもしれませんが、諦めず努力することで結果と応援してくれる人々がついてくれると私はこの国体で実感しました。まだ大会では嬉しさよりも悔しさが残る結果となってしまうことが多いですが、練習を重ね、安定した成績を上げて岩手県スポーツに貢献できるようにこれからも頑張ります！

## 特別国民体育大会〔氷都新時代八戸国体・いわて八幡平白銀国体〕〔燃ゆる感動かごしま国体〕入賞者

※印：スーパーキッズ修了生

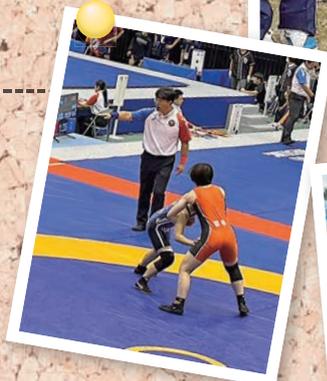
順位	競技	種別	種目	入賞者(氏名・所属)
1位	スケート	成年女子	スピード1000m	松澤 優花里 (サンエスコンサルタント株式会社)
	スケート	成年女子	スピード2000mR	岩手県 熊谷 萌 (山梨学院大学)、※吉田 雪乃 (株式会社寿広) ※星野 帆乃華 (盛岡農業高等学校(教)) 松澤 優花里 (サンエスコンサルタント株式会社)
	スキー	成年男子 B	ジャイアントスラローム	宮本 慎矢 (株式会社三田商店)
	ローイング	成年男子	シングルスカル	※菅原 陸翔 (日本大学)
	ボクシング	成年男子	ミドル級	鳥谷部 魁 (拓殖大学)
	自転車	女子	チームスプリント	岩手県 小原 乃亜 (八戸学院大学) 熊谷 芽緯 (日本競輪選手会青森支部岩手地区)
	ボウリング	成年男子	個人	菅原 奏 (同志社大学)
2位	スケート	成年男子	スピード500m	松井 大和 (株式会社シリウス)
	スケート	成年女子	スピード500m	※吉田 雪乃 (株式会社寿広)
	陸上競技	成年男子	10000m競歩	高橋 和生 (株式会社イー・ディー・ワークスグループ)
	陸上競技	成年男子	300m	藤澤 瑠唯 (岩手大学)
	自転車	女子	ケイリン	小原 乃亜 (八戸学院大学)
	カヌー	成年女子	ワイルドウォータースプリント	山田 菜未 (一般財団法人紫波町体育協会)
3位	スケート	成年女子	スピード500m	熊谷 萌 (山梨学院大学)
	スケート	成年女子	スピード1000m	※吉田 雪乃 (株式会社寿広)
	スキー	成年男子 B	スペシャルジャンプ	永井 健弘 (盛岡市役所)
	陸上競技	少年男子共通	800m	※菊池 晴太 (盛岡第四高等学校)
	ホッケー	少年女子		岩手選抜 畑中 菜々美、小沢 朱莉、森子 紗希、大巻 聖奈、 今松 美維、田村 優奈、田村 莉奈、 葛城 双葉 (不来方高等学校)、田中 莉来、立花 愛桜 佐々木 俐緒、佐藤 真穂、山口 璃子 (沼宮内高等学校)
	馬術	少年	団体障害飛越	船橋 友希那 (盛岡中央高等学校) 船橋 慶歌 (八幡平市立松尾中学校)
4位	陸上競技	成年男子	400mハードル	田代 優仁 (東邦銀行)
	陸上競技	少年男子 B	3000m	古川 陽樹 (盛岡大学附属高等学校)
	ホッケー	少年男子		岩手県 齋藤 翔、遠藤 晟連、渡 優翔、岩崎 祐也 佐々木 涼太、堤 楓太、横田 優翔、大村 冬吾 菅原 仁希斗、佐藤 優也、佐々木 大輝、早坂 勝真 藤原 悠真 (沼宮内高等学校)
	自転車	女子	500mタイムトライアル	熊谷 芽緯 (日本競輪選手会青森支部岩手地区)
	馬術	少年	ダービー	船橋 友希那 (盛岡中央高等学校)
	弓道	少年男子	近的	岩手県 佐々木 陽斗 (不来方高等学校) 佐藤 優成 (黒沢尻工業高等学校) 藤田 琉基 (黒沢尻工業高等学校)
	弓道	少年男子	遠的	岩手県 佐々木 陽斗 (不来方高等学校) 佐藤 優成 (黒沢尻工業高等学校) 藤田 琉基 (黒沢尻工業高等学校)
	カヌー	成年女子	ワイルドウォーター 1500m	山田 菜未 (一般財団法人紫波町体育協会)
5位	スケート	成年男子	スピード2000mR	岩手県 一本木 弘輝 (岩手大学)、山口 知己 (株式会社テレビ岩手) 夏目 楓馬 (八戸学院大学)、松井 大和 (株式会社シリウス)
	スケート	少年女子	スピード1000m	三浦 彩 (盛岡工業高等学校)
	スキー	成年男子 A	スペシャルジャンプ	高橋 佳佑 (東海大学)

順位	競技	種別	種目	入賞者(氏名・所属)
5位	ホッケー	成年男子		岩手選抜 笈口 将樹(盛岡広域森林組合)、遠藤 月朱(駿河台大学) 田中 海渡(岩手県ホッケー協会)、田村 陸(株式会社渡電気) 佐藤 圭太(山梨学院大学)、佐藤 宇央(山梨学院大学) 岩崎 和也(有限会社キョウエイ自販) 橘 汰威(株式会社ニチコン岩手) 山口 滉太(みなみよーとん株式会社) 田中 翼(天理大学)、久保 晃汰(山梨学院大学) 花澤 青(東京農業大学)、川上 慎(天理大学) 澤口 彪(小山田工業所)
	ボクシング	成年男子	バンタム級	及川 迅哉(日本大学)
	レスリング	成年男子	フリースタイル57kg級	川村 翔英(日本体育大学)
	レスリング	少年男子	フリースタイル60kg級	北山 理人(種市高等学校)
	レスリング	成年男子	グレコローマン77kg級	鹿糠 鉄斗(育英大学)
	レスリング	少年男子	グレコローマン80kg級	伊藤 慎人(盛岡工業高等学校)
	ウエイトリフティング	成年男子	61kg級 スナッチ	齊藤 燈乃(金沢学院大学)
	ハンドボール	少年男子		岩手県 杉田 一輝、熊谷 碧来、佐々木 士懂、水口 和政 沖 啓成、八島 依央、村田 大希、大森 樹 高橋 葵、大宮 舜、川代 陽草、流踊 大和(不来方高等学校)
	相撲	少年男子		岩手県 工藤 煌斗、工藤 琉誠、伊藤 光希、田村 昂大(平舘高等学校) 米田 滉清(盛岡農業高等学校)
フェンシング	成年男子	サーブル	岩手県 阿部 晴空(二戸農業改良普及センター) ※福田 悠雅(中央大学)、小岩 聖那(日本大学)	
6位	スケート	成年女子	スピード3000m	熊谷 萌(山梨学院大学)
	スケート	少年女子	スピード1000m	※三浦 陽(盛岡工業高等学校)
	スキー	成年男子 B	コンバインド	永井 健弘(盛岡市役所)
	スキー	女子	クロスカントリー リレー 4×5km	岩手県 大堰 喜代(西和賀町立沢内中学校) 金丸 典加(盛岡農業高等学校) 中嶋 愛優(盛岡南高等学校) 田中 ゆかり(West Wakka Athlete Club)
	スキー	少年男子	クロスカントリー リレー 4×10km	岩手県 高橋 心太郎、※村田 敬心、沼野 滉平 村田 和久(盛岡南高等学校)
	水泳(競泳)	成年女子	400m自由形	中島 千咲代(法政大学)
	ウエイトリフティング	成年男子	61kg級 クリーン&ジャーク	齊藤 燈乃(金沢学院大学)
	ウエイトリフティング	成年男子	61kg級 トータル	齊藤 燈乃(金沢学院大学)
	ウエイトリフティング	成年男子	89kg級 スナッチ	四役 航大(日本体育大学)
	ウエイトリフティング	成年男子	96kg級 クリーン&ジャーク	工藤 颯太(法政大学)
	アーチェリー	少年男子	個人	伊五澤 聖(盛岡工業高等学校)
7位	スケート	少年女子	スピード500m	※三浦 陽(盛岡工業高等学校)
	スケート	少年男子	スピード2000mR	岩手県 矢羽々 健太、田中 幸希、澤口 順成(盛岡工業高等学校) 関 眞之介(盛岡農業高等学校)
	スキー	成年男子 A	コンバインド	三ヶ田 泰良(JR盛岡スキークラブ)
	スキー	成年男子 B	コンバインド	柴草 陽祐(盛岡工業高等学校(職))
	スキー	成年女子 B	クロスカントリー	田中 ゆかり(West Wakka Athlete Club)
	ウエイトリフティング	成年男子	96kg級 トータル	工藤 颯太(法政大学)
8位	スキー	成年男子 A	クロスカントリー	大堰 徳(早稲田大学)
	スキー	成年男子 B	コンバインド	永井 陽一(安代スキー協会)
	陸上競技	少年男子 A	ハンマー投げ	上野 天空翔(盛岡工業高等学校)
	陸上競技	少年女子共通	走幅跳	浅井 小雪(盛岡南高等学校)
	ウエイトリフティング	少年男子	+102kg級 スナッチ	山崎 拳士郎(盛岡工業高等学校)
	ウエイトリフティング	少年男子	+102kg級 クリーン&ジャーク	山崎 拳士郎(盛岡工業高等学校)
	ウエイトリフティング	少年男子	+102kg級 トータル	山崎 拳士郎(盛岡工業高等学校)
ボウリング	成年男子	団体(4人チーム)	岩手県 菅原 奏(同志社大学)、佐藤 信也(岩手県学校生協組合) 平中 慧(株式会社アイシーエス)、千田 祐太(千葉商科大学)	

# 国体

## オフショット

### Part. I



Welcome to HIOKI

ようこそ 日置市へ

岩ま  
手なんげ  
よ、けっばれー

わたしたちも応援しています!

伊作田小

燃ゆる感動 かがしま国体

日置市実行委員会

青森

けっばれ AOMORI

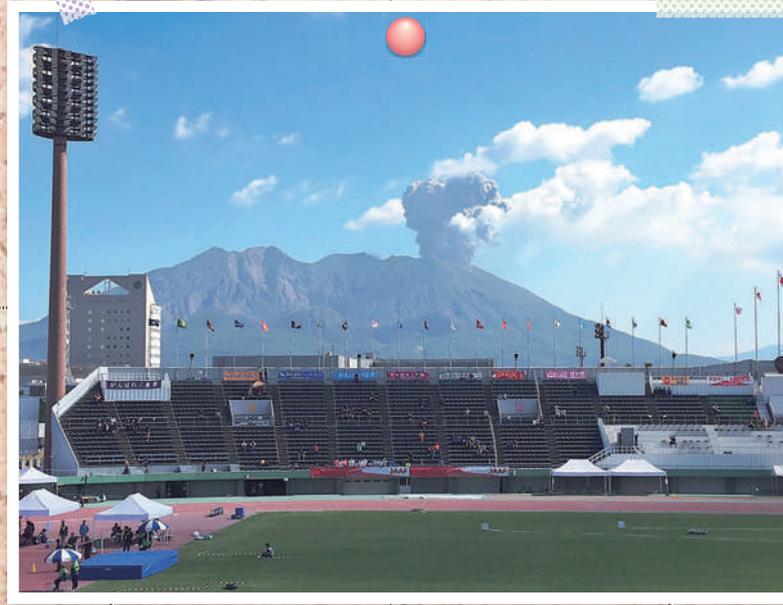
かしたちも応援しています!

日置市立 伊作小学校 5年1組

燃ゆる感動 かがしま国体

日置市実行委員会





# 国体 オフショット Part. II





# 国体 オフショット Part. III

